

平成28年12月27日
中国電力株式会社

島根原子力発電所2号機 中央制御室空調換気系ダクト腐食事象に係る
類似箇所の点検結果について

当社は、島根原子力発電所2号機（沸騰水型、定格電気出力82万キロワット）において、中央制御室空調換気系^{※1}（以下、「当該系統」という。）のダクトに腐食孔（横約100cm、縦約30cm）を確認したことを踏まえ、今後の対応等を取りまとめ、原子力規制委員会へ報告するとともに、類似箇所の点検等を進めてまいりました。

類似箇所の点検の結果、12月8日に確認した腐食孔のほかに、3箇所で腐食および6箇所で18個の腐食孔（以下、「腐食孔等」という。）を確認しましたので、お知らせします。

また、これら腐食孔等のほか、ダクトとダクト補強材をつなぐリベット^{※2}が外れたことによるリベット穴開口部（1箇所10個）を確認しています。

当社は、引き続き当該系統のダクトが腐食した原因の調査を進め、再発防止対策を講じてまいります。また、原因調査結果や再発防止対策等については、今後、取りまとめた上で、原子力規制委員会に改めて報告します。

なお、当該系統については、本事象の確認以降、運転を停止していますが、仮設ダクトへの取り替えまたは応急処置を施した上で、準備が整い次第、再起動する予定です。

※1 中央制御室空調換気系

発電所の運転・監視を行う中央制御室の給排気をコントロールする系統。通常時は、外気を取り入れて中央制御室の換気を行うが、事故発生時には、事故が収束するまでの間、運転員がとどまって監視や操作が行えるよう、外気の入力を遮断し、空気フィルタを介して内部循環させる機能が求められている。

※2 リベット

頭部とねじ部のない胴部からなり、穴をあけた部材に差し込んで接合させる部品。

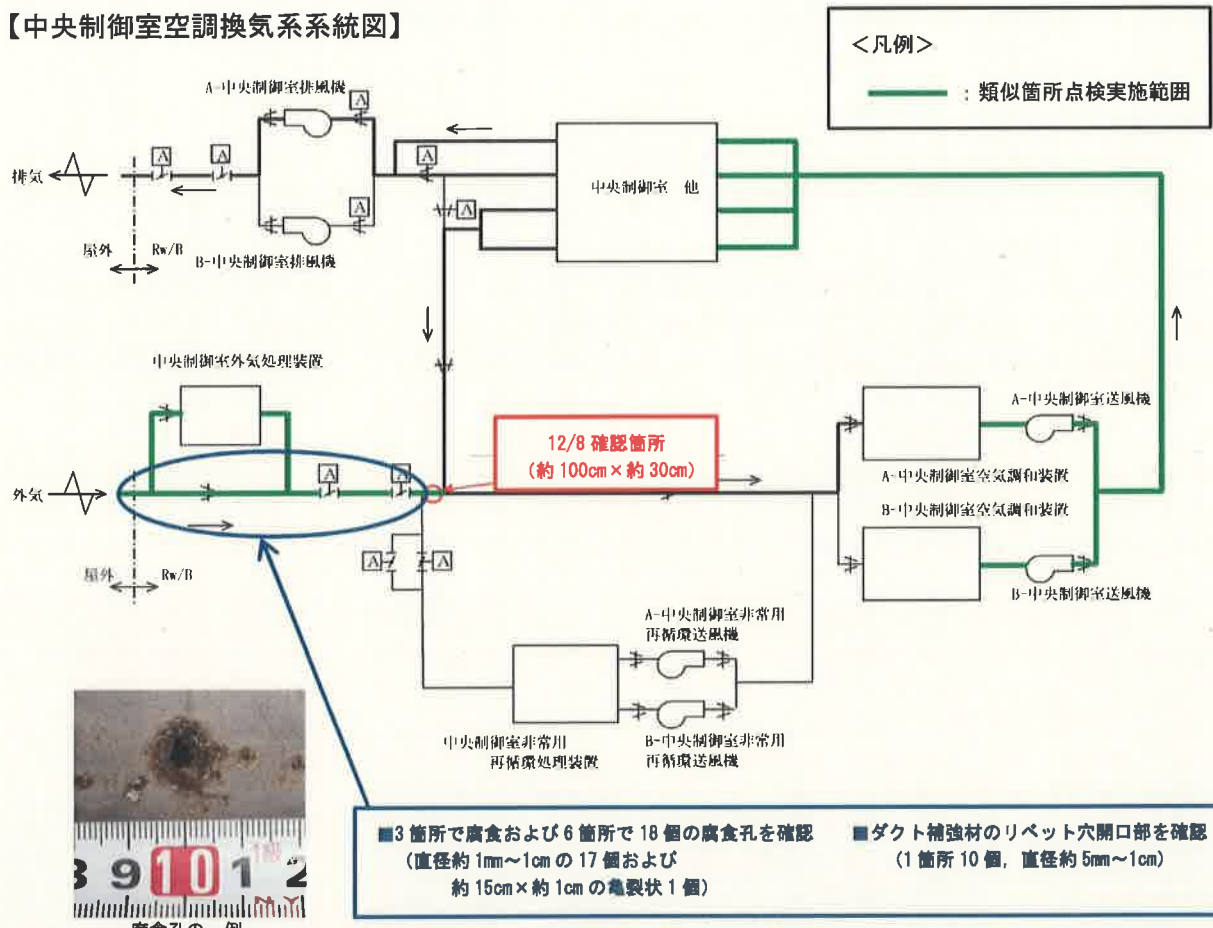
以 上

<添付資料>

中央制御室空調換気系 腐食孔確認箇所

中央制御室空調換気系 腐食孔等確認箇所

【中央制御室空調換気系系統図】



【中央制御室空調換気系ダクト配置イメージ図】

